



柏葉



第16号

令和 3年 7月20日(火)

福島県白河市立東北中学校

発行責任者 校長 渡邊 泰昌

「自分の未来を切り拓け！」

大きな成果をあげ 1 学期終了しました。

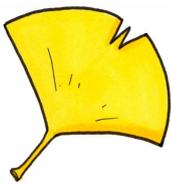
《第1学期終業式 式辞》：校長から生徒の皆さんへ話しました。

本日をもって72日間の第1学期が終了します。4月から皆さんの活動や姿を見て、皆さんと出会うことができ、とてもうれしく思います。4月の入学式や生徒会新入生歓迎会では、初々しい1年生を温かくこの学校に迎え入れました。そして、学習に部活動に本格的な活動が始まり、大変充実した生活を送ることができました。さすが東北中の皆さんです。皆さんにお渡しした一枚の紙に一つの詩があります。これは、サトウハチローさんという詩人が書いた詩です。この人は、「ちいさい秋」や「リンゴの歌」など多くの歌詩を書いた有名な方です。では、読んでいきます。この詩のどこにこころを惹かれたかを考えながら聞いていてください。

美しく自分を染め上げてください

サトウハチロー

赤ちゃんのときは白 誰でも白 どんな人でも白
からだや心が そだっていくのといっしょに
その白を 美しく染めていく 染めあげていく
毎朝 目がさめたら きょうも一日
ウソのない生活をおくりたいと祈る
夜眠るときに ふりかえって
その通りだったら ありがとうとつぶやく
ひとにはやさしく 自分にはきびしく
これをつづけると 白はすばらしい色になる
ひとをいたわり 自分をきたえる
これが重なる と 輝きのある色になる
なにもかも忘れて ひとのために働く
汗はキモチよく蒸発しくたびれもよろこびと
なる
こんな日のひぐれには 母の言葉が耳にすきと
おり
父の顔が 目の中でゴムマリみたいにはずむ
生まれてきたからには よき方向へすすめ
からだや心を大きくするには よき道をえらべ
横道は ごめんだおことわりだ
いそがずに ちやくちやくと
自分で 自分を
美しく より美しく染めあげて下さい



皆さんはどの言葉に心惹かれましたか。この歌は、ひとにはやさしく 自分にはきびしくをつづけると 白はすばらしい色になる。そして、ひとをいたわり 自分をきたえることを重ねると 輝きのある色になることを伝えています。この夏休み、皆さんはどんな色を自分に付け加えていきますか。そしてもっと自分を輝かせていくためにどんなことを鍛えていきますか？

自分の目標に向けてコツコツと努力していくこと、友人を非難するのではなく、優しく接し、友人とともにお互いに励まし合いながら、自分の目標をかなえていく。そのような人になってほしいと切に思いながら1学期終業式の式辞といたします。(渡邊泰昌)

※ 福島県中体連大会の結果はここからご覧ください。

